

ESG説明会

サステナブルな成長へ向けた 強固な財務・非財務基盤の構築

NEC
執行役員常務 兼 CFO
藤川 修

Purpose

\Orchestrating a brighter world

NECは、安全・安心・公平・効率という社会価値を創造し、
誰もが人間性を十分に發揮できる持続可能な社会の実現を目指します。

戦略

EBITDA成長率 年平均 9%

NECの成長モデル

「長期利益の最大化」と「短期利益の最適化」

サステナブルな成長を支える非財務基盤

文化

エンゲージメントスコア 50%

人・カルチャーの変革

ビジネスインフラの整備

顧客との未来の共感創り

リスク最小化と価値最大化へ向けた指標として ESGインデックスへの継続組み入れを目指す

重要テーマ「マテリアリティ」	主な取り組み	2025年度KPI
E 気候変動(脱炭素)	<ol style="list-style-type: none">SBT※1 1.5°C達成(2030年)に向けた環境経営の加速顧客DX化によるCO₂削減への貢献	<ol style="list-style-type: none">33.6%削減※2(2017年度比)
S セキュリティ AIと人権 人材育成	<ol style="list-style-type: none">社会インフラを担う高度なセキュリティ人材の育成人権尊重を最優先にしたAI提供と利活用	<ol style="list-style-type: none">国際認定資格の取得者倍増ポリシーの適用
G コーポレートガバナンス サプライチェーンサステナビリティ コンプライアンス	<ol style="list-style-type: none">コーポレートガバナンスの更なる透明性向上人権/環境視点でのサプライヤとの連携強化重大コンプライアンス違反の撲滅	<ol style="list-style-type: none">調達ガイドへの同意サプライヤ75%※3重大違反件数0件

※1 Science-based targets ※2 Scope 1,2 ※3 調達金額ベースでの比率

— 主要ESGインデックスすべてに組み入れ

財務パフォーマンスに貢献する 非財務の取り組みをさらに強化

Dow Jones Sustainability Indices
(World, Asia Pacific)

Member of
**Dow Jones
Sustainability Indices**

Powered by the S&P Global CSA

FTSE4Good Index Series



FTSE4Good

MSCI ESG Leaders Indexes



THE INCLUSION OF NEC Corporation IN ANY MSCI INDEX, AND THE USE OF MSCI LOGOS, TRADEMARKS, SERVICE MARKS OR INDEX NAMES HEREIN, DO NOT CONSTITUTE A SPONSORSHIP, ENDORSEMENT OR PROMOTION OF NEC Corporation BY MSCI OR ANY OF ITS AFFILIATES. THE MSCI INDEXES ARE THE EXCLUSIVE PROPERTY OF MSCI. MSCI AND THE MSCI INDEX NAMES AND LOGOS ARE TRADEMARKS OR SERVICE MARKS OF MSCI OR ITS AFFILIATES.

※2021年12月時点

— サステナブルな成長を支える非財務基盤の構築へ向けて

中長期にレジリエントな財務基盤を構築する



— サステナブルな成長を支える非財務基盤の構築へ向けて

非財務指標の財務指標(PBR)への影響を分析



※分析モデル：「柳モデル」"CFOポリシー第2版(中央経済社2021)", 柳(2020) / 分析実行：アビームコンサルティング株式会社, Digital ESG Platform

人的資本に関する指標

部長級以上の
女性管理職数※を1%増やす

財務指標

7年後のPBRが
3.3%向上する

従業員一人当たり
研修日数※を1%増やす

5年後のPBRが
7.24%向上する

※ 日本電気(株)単体の数値



— 因果関係を分析

人的資本についてNEC独自のAI技術 因果分析ソリューション Causal Analysis で分析

エンゲージメント向上

部下の個人裁量権

※エンゲージメントサーベイ調査より判明

「部下の個人裁量権」の背後にある要因を
明らかにするために上司に求める行動要素を
360度アセスメント評価をもとに分析

- | | | |
|-------|-----------|----------|
| 個人裁量権 | ・課題発見 | ・共通理念 |
| | ・社内コラボ | ・チャレンジ推奨 |
| | ・共感発信 | ・リスク判断 |
| | ・臨機応変 | ・迅速意思決定 |
| | ・キャリアビジョン | ・当事者意識 |
| | ・心理的安全性 | ・人間関係構築 |
| | | など |



— 因果関係を分析

人的資本についてNEC独自のAI技術 因果分析ソリューション Causal Analysis で分析

エンゲージメント向上

部下の個人裁量権

チーム内の心理的安全性

上司から部下への共感発信

結果

部下の
感じ方



コミュニケーション

スピード

自分ごと

チャレンジ
コラボ

課題対応力

N=1,916
RMSEA=0.04
CFI=0.96

※NEC因果分析ツールcausal analysisで作成

— 今後の方針

人的資本

エンゲージメントスコア50%に結び付く取り組みの推進と強化・改善
分析対象をグループ・グローバルへ拡大

自然資本

CO₂排出量の見える化などを通して
経営に与える財務インパクト定量化

中長期にレジリエントな財務基盤を構築し サステナブルな成長を推進

非財務の取り組みへ より適切な投資を推進

非財務の取り組みが与える
中長期の財務パフォーマンスへの影響を分析

サステナビリティ推進本部

2021年4月 経営企画機能として新設

マテリアリティを核に

中長期の企業価値向上につながる非財務の取り組みを推進